

# ささえあい



# かわら版

## 地域名

おおしま  
**大島**

### 人口

**11,036 人**

### 世帯数

**4,274 世帯**

### 町内会数

**23 町内会**

### 65歳以上

**3,122 人**

### 高齢化率

**28.3 %**

### ひとり暮らし高齢者数

**605 人**

### 第3層生活支援 コーディネーター

**5 人**

※令和 6 年 4 月末現在



## 事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える、地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業です。子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときはお互い様」の気持ちで、他人事ではなく我が事として、助け合い・支え合いができる地域のつながりを作ります。

## 目指すもの

**1 高齢者の健康寿命を伸ばそう**

**2 要支援者の重度化を防ごう**

**3 見守りあい、助けあいができる地域を維持しよう**

## 事業の流れ

地域の皆さんが集まり、地域の強みや弱み、自分たちにできることを話し合う **地域課題会議** を開催します。ここで出た意見をこれからの地域づくりに反映させるために **地域づくり計画表** を作成します。これに基づいて地域課題解決に向けた様々な **活動** を地域の皆さんで実施していきます。

地域課題会議

地域づくり計画表

活動

## 大島地域全体を再確認してみよう



大島地域は 23 自治会をもつ、とても広くて、人口の多い地域です。支え合い事業では、5 自治会で集いの場を開催し、高齢になっても楽しく集える場所・お互い様の関係づくりに取り組んでいます。大島全域に活動を展開することの難しさが大きな課題となっています。地域振興会・地区社協・第 3 層生活支援コーディネーターの協働で、もう一度地域を見つめなおし、今後の活動方法を検討することにしました。



【毎月の定例会の様子】

※地域振興会・地区社協役員は検討内容に応じて参加

## 2 度目の資源マップ作り

まずは大島地域全体を把握することを目的に、資源マップ作りを実施。自治会ごとの公民館、新しくできた医療機関、スーパーや飲食店、コンビニ、バス停などを落とし込み、大島地域の利便性や機能性を確認しました。

自治会ごとの高齢化率が、高いところで 46.2%、低いところで 14.4% と大きな差もあることから、大島地域の課題を考えていくためには、自治会単位の特性を把握し、支え合いネットワーク事業の周知・理解を得る必要があると痛感しました。



やっぱり  
大島地域は  
広いね～

行ったことのない飲食店が  
たくさんあるわ



活動の様子は裏面▶



1

## 自治会長に支え合い事業の周知を図ろう

大島地域では初めて、23 自治会長に向け「支え合いネットワーク事業」について説明する場を設け、第 3 層生活支援コーディネーターから実際の活動状況を紹介しました。

生活支援コーディネーターをご存じですか？

生活支援コーディネーターは、別名「地域支え合い推進員」と呼ばれ、一人ひとりの元気な暮らし、支え合いの地域づくりを住民や関係機関と一緒に推進する「つなぐ専門職」です。



R5年度

大島地域生活支援コーディネーター

小林：前田、常磐町：川口、小島1区：梅野、八塚：森腰、赤井：寺西



2

## 支え合い実施 5 自治会の交流会を開催しよう

コロナ禍では、大規模な集まりを開催しがたい状況が続き、大島地域でも R2 年の 5 自治会交流会を最後に、各自治会での活動を感染に注意しながら継続してきました。

R5 年度、3 年ぶりの交流会を開催するにあたり、開催の目的を明確にし、今後の活動拡充につながるよう準備を進めました。

### 開催目的

1. 日頃、行き来が難しい、集いの場の交流を図る。
2. 大島地区支え合い事業を広く知ってもらい、活動の担い手を増やす。
3. 身近な場所で集える場づくりを、自治会単位で広げていく。



この働きかけがポイント

★支え合い実施 5 自治会では、交流会のチラシを回覧板で全戸に案内し、集いの場を知らない方や参加したことのない方へ啓発する。

★自治会長に交流会の開催目的を伝え、支え合い未実施の自治会からの参加を促す。

★民生委員やサロン代表者、100 歳体操代表者にも案内し、支え合い事業への関心を高め、担い手確保につなげる。

R6.3.1(金)

10 時～14 時

大島地区支え合い事業「ひなまつり交流会」



100 歳体操～ドンパン節～スカットボール大会で、たっぴい身体を動かしました！



アレマー玉井さんのマジックで笑い、二胡演奏家の頼成さんの演奏で心も身体も癒されました♡



支え合い実施 5 自治会の参加者に加え、未実施地区の方や民生委員、地域振興会・地区社協の役員等、100 名近くの方が参加！



### お知らせ

大島 地域の担当は...

大島地域包括支援センター

R6 年 4 月 大島コミュニティセンター内に開所しました！地域の身近な相談窓口です。

TEL:0766-52-8050 FAX:0766-52-8051

※このかわら版は、各地域コミュニティセンター、各地域包括支援センターにも配布しております。



◀ 地域支え合いネットワーク事業の紹介動画はこちら



◀ 過去のかわら版はこちら

私たちもお手伝いします！

### 編集後記

大島地域では、H29 年に支え合い事業を立ち上げ、5 人のコーディネーターでスタートしました。地域がかなり広いことから、自治会単位での活動をメインに、100 歳体操や e スポーツ、脳トレ、茶話会などを継続的に行ってきました。

R5 年度、改めてマップ作りによって大島地域を見える化したことや、支え合い交流会を開催したことで、今後の活動につなげるべき課題を見つけることが出来ました。

大島地域全体の活動になっていない現状。支え合い事業の周知を図り、担い手を確保していくためにも、自治会長や民生委員への説明会を行い、理解を深めていくと同時に、作成したマップをもとに地域課題会議開催へつなげていきたいと考えています。

大島地域振興会

射水市地域福祉課

TEL:0766-51-6625 FAX:0766-51-6657

所在地：射水市新開発 410 番地 1

お問合せ

大島コミュニティセンター

所在地：射水市小島 700 番地 1

TEL：0766-52-6001

